

## しなの鉄道 安全計画 2016

当社は鉄道事業者として、輸送の安全の確保が最も重要であることを深く自覚し、お客さまに安心してご利用いただけるよう安全計画を定め取り組んでまいります。

### 1. 基本方針

#### (1) 安全管理体制の改善と強化

- ア. 各管理者は日々の取組み等から明らかになった課題や問題点について必要な見直しや改善を行い、輸送の安全の確保・向上に努め、安全管理体制の更なる強化に繋がります。
- イ. 安全推進委員会において、事業の計画実行管理状況の検証、再発防止策の策定及び、潜在的なリスクに対する対応策の策定等、輸送の安全水準維持・向上を推進します。
- ウ. 訓練会、安全大会の充実を図り、「気づく力」・「考える力」を強化し社員一人一人の安全意識の向上を図ります。
- エ. 運輸安全マネジメント内部監査で指摘を受けた課題に速やかに対処すると共に、好事例を含めた情報を社内で水平展開し、安全管理体制の改善に努めます。

#### (2) 安全・安定輸送確保のための取り組み強化

- ア. 坂城構内事故から2年半が経過し、請負工事会社を含めた安全管理体制の下、対策が確実に実施されているか請負工事会社と共に作業実態の検証を行い、その有効性を確認するとともに問題を発見した際には速やかに改善し、請負工事会社と一体となって安全性を向上します。
- イ. 過去の部内原因による輸送障害の原因分析の結果をもとに、確実な確認の徹底、確実な基本動作の励行の取組みを強化し、原因が同じ「繰り返し」事象を撲滅します。
- ウ. 事故情報、他山の石の活用による「再発防止」とヒヤリ・ハット情報の収集、分析による「未然防止」に取り組み、ヒューマンエラーによる事故を撲滅します。

#### (3) 施設・設備等の維持更新、安全性向上

- 各種保守点検等を定期的を実施し、施設・設備等の維持更新を計画的に実施し、安全性向上に努めます。

#### (4) 自然災害への取り組み強化

ア. 昨年の北しなの線の冬期体制の検証と課題解決を実施し、北しなの線の冬期体制を強化・充実します。

イ. 地震、河川増水、落雷、浅間山の噴火等の自然災害において、迅速・的確な対策本部の設置やお客さまの救済及び避難誘導ができるよう、各機関での訓練会等の実施と関係機関との連携による「しなの鉄道総合防災訓練」を実施します。

#### (5) 異常時の迅速な対応

ア. お客様の安全を最優先に、防災・災害規程及び運転事故応急処理規程等に基づき対策本部を設置する等迅速に対応します。

イ. 異常時におけるお客さまへの情報提供は、報道機関、沿線自治体、学校等関係機関と連携し、メール配信システム等によりの確、迅速かつタイムリーな情報を提供します。

ウ. 本年9月、軽井沢でG7交通大臣会合が開催されます。鉄道テロへの対応マニュアルに基づき警戒態勢を整え、関係機関と連携しテロの防止に万全を期します。

### 2. 定量的な目標

区分	項目	内容	目標
運転事故	列車事故 (衝突・脱線等)	絶対起してはならない事故として全員で取り組む。	発生させない
	人身障害事故	ホーム上での列車との接触事故、線路転落による事故、駆け込み乗車の危険等への注意喚起に努める。	発生させない
	踏切障害事故	キャンペーン等を通じて事故防止のPRに努める。	発生させない
	鉄道物損事故	絶対起こしてはならない事故として全員で取り組む。	発生させない
インシデント	運転事故には至らないが、事故が発生する恐れがあると認められる事象を発生させないように取り組む。	発生させない	

### 3. 具体的な取り組み

駅など各機関で作成した「平成28年度 運転事故防止重点実施計画・傷害事故重点実施計画」に基づいて計画的に実施してまいります。

毎月実施している安全推進委員会で取り組み状況をチェックし、必要な改善事項については社内で水平展開することにより、安全性の向上に努めてまいります。

#### 4. 計画推進のための体制

##### (1) 安全推進委員会

役員、各管理者、現場長が安全マネジメントの実行状況や安全体制の有効性を話し合う他、事故災害等に対する効果的な再発防止策、潜在的なリスクへの対応策を作成し、その情報については部門をこえて共有します。

##### (2) 各職場別の研修会等の開催

職場ごとに、業務研修会、訓練会、安全会議等の研修会を開催し、安全情報の共有化及び社員の技術・知識等のレベルアップと承継を図ります。

##### (3) 繁忙期における安全輸送推進本部の設置と安全総点検の実施

ゴールデンウィーク・夏季・年末年始の輸送繁忙期には、安全輸送推進本部を設置して異常時の即応体制を確立するとともに、安全総点検を実施して安全・安定輸送に万全を期します。

##### (4) 安全大会

安全大会を開催し、役員、管理者、社員及び協力会社の社員も含めた全社員の安全意識の高揚を図ります。

##### (5) しなの鉄道総合防災訓練

異常時に迅速に対応できる態勢を強化するため、役員、管理者、社員はもちろん関係機関及び地域住民にも参加を要請し、しなの鉄道総合防災訓練を実施します。

##### (6) 管理者による現場指導

###### ア. 社長

主体的に現場に出向き、安全管理体制等に対する意見交換や注意喚起を行います。

###### イ. 安全統括管理者

計画的に現場巡回・列車添乗を実施し、常に問題点・改善事項の把握を行います。また、各職場の指導にあたりるとともに、意見交換を行います。

###### ウ. 運転管理者、車両管理者、乗務員指導管理者、施設管理者

計画的に現場巡回・列車添乗を実施し、常に問題点・改善事項の把握を行います。また、社員の指導にあたりるとともに、関係箇所との調整を図ります。

###### エ. 経営管理者

計画的に現場に出向き、安全確保に必要な設備投資、財務及び要員に関する問題点・改善事項の把握を行います。

5. 安全のための設備投資・修繕計画

(1) 設備投資計画

(単位：百万円)

総 額	内 訳		
	施設・電気	車両	駅舎
609	459	89	61

主な設備投資

《施設・電気》

- ・変電所設備交換 (179)
- ・電車線支持物建替 (122)
- ・PCマクラギパンドロール化 (34)
- ・木マクラギPC化 (27)
- ・列車無線基地局改良 (15)
- ・踏切設備更新 (13)
- ・洗掘検知装置バッテリー新設 (2)

《車両》

- ・車両EB装置及び無線装置の改修 (89)

《駅舎》

- ・田中駅耐震補強 (61)

(2) 修繕計画

(単位：百万円)

総 額	内 訳		
	線路保存費	電路保存費	車両保存費
1,164	532	209	423

- ・線路保存費・・・軌道保守、MTT作業、橋梁点検修繕、
- ・電路保存費・・・電力設備検修、信号通信設備検修
- ・車両保存費・・・月検査、全般検査、重要部検査、臨時検査